

未来を見据えた経営戦略 脱炭素経営と クラウドERPによる ビジネス変革セミナー

脱炭素化への対応がメーカーや大手サプライヤーにとっても大きな経営課題となりつつある現在、その取引先である地域企業の皆さまにもまさに今、脱炭素経営への取組みが求められています。納入先や自治体・金融機関から脱炭素化への要請を求められる中で、企業はどう考えどう進めるべきか？

市場の最新の動向を始め、新たなビジネスチャンスに繋げていくための対応ポイントを専門コンサルタントがご案内します。

また、後半では、今後激しい変化を続ける企業環境に必要な企業単体・グループの会計基盤をご提供するクラウドERP「勘定奉行 V ERP」をご紹介します。早期経営判断を求められる現在の状況を生き抜く企業の会計ツールをご体感ください。

開催日時 13:30~15:00

8/26 月 9/19 木
10/23 水 11/26 火

全日程同内容

お申込み

QRを読み取り
お申込みください



<https://www.obc.co.jp/landing/sem-decarbonization?p=TOKY1736>

セミナー概要

今こそ未来への投資！ エネルギーデータで会社と未来を守るためにできること

2050年に向けたカーボンニュートラルの取り組みについて、何から手付けていいかお悩みの方も多いのではないのでしょうか？

社会的背景から最新の法規制対応を、脱炭素コンサルのプロが分かりやすく解説。エネルギーデータの収集・分析を活用して、何から始めるべきかを具体的に紹介します。

プロセスの自動化、省エネ対策、データの可視化による効率化とコスト削減の手法を、実際の企業の成功事例と実証実験結果を交えてやさしく解説。また、取引先や子会社との連携方法にも触れ、省エネや持続可能な未来を実現するための具体策を探りましょう。

カーボンニュートラルを『未来への投資』と位置付け、ブランド価値向上と競争力強化を目指します。



和田 正信 氏

セレンディップ・ホールディングス(株) コンサルティング事業部 執行役員
セレンディップ・テクノジーズ(株) 取締役
セレンディップ・ロボクロスマーケティング(株) 代表取締役社長

電力会社入社後、総合商社、大手外資監査法人系コンサルティングファーム、AIベンチャーを経て現職へ。コンサルティングファームでは、上場企業の事業戦略の立案・実行、グローバルでのM&A、PMIなどの組織再編、人材マネジメント制度設計、経営管理制度などのプロジェクトに参画。AIベンチャーでは、事業企画部長として事業計画の策定・実施、ベンチャーキャピタルとの出資交渉などを担当。

現職ではクライアントへのコンサルテーションだけではなく、事業部のマネジメントにも従事
早稲田大学法学部卒業
名古屋大学大学院招へい教員

当日のご紹介内容

カーボンニュートラル最新動向

エネルギー効率化と生産革新を両立するには？

リアルタイムデータを活用した排出量管理と改善アプローチ

カーボンニュートラル取り組み例

子会社や取引先との連携

これからの時代に求められるERP選びで押さえておきたいポイントとは Fit to Standardを実現するクラウドERPの最適解セミナー

テクノロジーの進化が急速に進み、ビジネス環境の変化が激しい今の時代には、企業が変化に迅速に対応するためのERPは不可欠です。

ERPの目的は、経営の見える化と業務の合理化ですが、従来型のERPでは解決できない課題もあります。ERPは「作る」ではなく「使う」が鍵です。自社に合ったERPを選定するために、押さえておきたいポイントをご紹介します。



嶋村 悠佑

株式会社オービックビジネスコンサルタント ERP推進室

※講演内容は予告なく変更となる場合があります
※同日内の同時講演となります